



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 1870 URL <https://www.yahagi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高柳 充広  
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理部長 (氏名) 佐口 芳樹 TEL 052-935-2348  
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年11月29日

補足資料を決算短信に添付しております。またIR資料として、別途  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有 「2024年3月期 第2四半期決算補足説明資料」をTDnetで同日開示して  
おります。

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	52,158	25.7	1,487	△14.4	1,564	△11.9	1,017	△15.6
2023年3月期第2四半期	41,495	△11.4	1,738	△20.4	1,775	△19.7	1,206	△23.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,568百万円 (29.6%) 2023年3月期第2四半期 1,209百万円 (△27.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	23.66	—
2023年3月期第2四半期	28.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	132,451	60,978	46.0
2023年3月期	129,987	60,431	46.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 60,968百万円 2023年3月期 60,431百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	19.00	—	24.00	43.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,000	9.8	9,500	31.7	9,500	30.9	6,300	39.7	146.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	44,607,457株	2023年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,585,844株	2023年3月期	1,598,789株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	43,012,983株	2023年3月期2Q	42,999,833株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役に対する業績連動型株式報酬制度で設定した信託が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
受注及び販売の状況（連結）	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことにより経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しました。しかしながら、長期化する地政学リスクの影響による資源価格や原材料価格の高騰に加え、世界的な金融引締め等による世界経済の減速など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資や民間設備投資、民間住宅投資において底堅く推移している一方で、建設資材の価格高騰や納期遅延等による影響により、経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が52,158百万円(前年同四半期比25.7%増)、営業利益が1,487百万円(前年同四半期比14.4%減)、経常利益が1,564百万円(前年同四半期比11.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,017百万円(前年同四半期比15.6%減)となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が45,728百万円(前年同四半期比28.0%増)、その内訳は建築工事が31,911百万円(前年同四半期比41.5%増)、土木工事が13,817百万円(前年同四半期比5.0%増)となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資材販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする不動産事業等売上高が6,429百万円(前年同四半期比11.2%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、販売用不動産の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,463百万円増加の132,451百万円となりました。

負債の残高は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,916百万円増加の71,472百万円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ546百万円増加の60,978百万円となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、20,681百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は4,174百万円(前年同四半期は4,580百万円の資金の獲得)となりました。これは主に棚卸資産が増加したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は816百万円(前年同四半期は586百万円の資金の使用)となりました。これは主に固定資産を取得したことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は2,951百万円(前年同四半期は5,420百万円の資金の使用)となりました。これは主に借入金による資金調達を行ったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### （1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	22,821	20,771
受取手形・完成工事未収入金等	42,427	42,550
電子記録債権	326	119
未成工事支出金	2,074	3,921
販売用不動産	20,239	22,314
商品及び製品	26	31
材料貯蔵品	626	637
その他	3,770	3,604
貸倒引当金	△88	△87
流動資産合計	92,223	93,863
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	15,124	16,010
機械、運搬具及び工具器具備品	3,499	3,796
土地	19,847	20,108
リース資産	90	81
建設仮勘定	535	63
減価償却累計額	△10,600	△11,045
有形固定資産合計	28,497	29,014
無形固定資産		
	805	717
投資その他の資産		
投資有価証券	5,174	5,926
退職給付に係る資産	247	249
繰延税金資産	2,047	1,709
その他	1,039	1,018
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	8,460	8,855
固定資産合計	37,763	38,588
資産合計	129,987	132,451

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,551	8,669
電子記録債務	8,145	9,073
短期借入金	28,100	31,800
未払法人税等	1,058	479
未成工事受入金	4,604	5,059
完成工事補償引当金	447	445
工事損失引当金	53	1
役員賞与引当金	69	34
その他	3,814	2,826
流動負債合計	56,843	58,390
固定負債		
長期借入金	3,800	4,100
再評価に係る繰延税金負債	221	221
退職給付に係る負債	5,178	5,186
資産除去債務	371	447
株式報酬引当金	88	104
その他	3,050	3,022
固定負債合計	12,712	13,082
負債合計	69,556	71,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	51,896	51,872
自己株式	△886	△876
株主資本合計	65,062	65,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,484	2,011
土地再評価差額金	△5,882	△5,882
退職給付に係る調整累計額	△232	△209
その他の包括利益累計額合計	△4,630	△4,080
非支配株主持分	-	10
純資産合計	60,431	60,978
負債純資産合計	129,987	132,451

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（四半期連結損益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
売上高		
完成工事高	35,715	45,728
不動産事業等売上高	5,779	6,429
売上高合計	41,495	52,158
売上原価		
完成工事原価	31,712	41,170
不動産事業等売上原価	3,787	4,610
売上原価合計	35,500	45,781
売上総利益		
完成工事総利益	4,003	4,558
不動産事業等総利益	1,992	1,819
売上総利益合計	5,995	6,377
販売費及び一般管理費	4,257	4,889
営業利益	1,738	1,487
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	56	62
その他	32	78
営業外収益合計	89	141
営業外費用		
支払利息	42	60
その他	10	3
営業外費用合計	52	64
経常利益	1,775	1,564
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産除却損	67	0
特別損失合計	67	0
税金等調整前四半期純利益	1,707	1,568
法人税、住民税及び事業税	545	455
法人税等調整額	△44	95
法人税等合計	501	550
四半期純利益	1,206	1,017
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,206	1,017

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	1,206	1,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	527
退職給付に係る調整額	2	23
その他の包括利益合計	3	550
四半期包括利益	1,209	1,568
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,209	1,568



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,707	1,568
減価償却費	459	502
のれん償却額	—	40
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
受取利息及び受取配当金	△56	△62
支払利息	42	60
有形固定資産除売却損益(△は益)	67	0
売上債権の増減額(△は増加)	4,118	83
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,393	△3,937
仕入債務の増減額(△は減少)	2,501	△953
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△724	455
その他	△20	△905
小計	5,699	△3,149
利息及び配当金の受取額	56	62
利息の支払額	△42	△61
法人税等の支払額	△1,133	△1,026
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,580	△4,174
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△592	△865
その他	6	48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△586	△816
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,600	10,000
短期借入金の返済による支出	△7,000	△6,000
長期借入れによる収入	—	600
長期借入金の返済による支出	△100	△600
自己株式の純増減額(△は増加)	—	△0
配当金の支払額	△911	△1,041
その他	△9	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,420	2,951
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,426	△2,039
現金及び現金同等物の期首残高	21,891	22,721
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,464	20,681

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	22,532	13,528	5,434	41,495	—	41,495
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,577	158	127	2,863	△2,863	—
計	25,109	13,687	5,562	44,359	△2,863	41,495
セグメント利益	1,499	1,522	1,078	4,100	△2,362	1,738

（注）1. セグメント利益の調整額△2,362百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,123百万円及びセグメント間取引消去△238百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	31,916	14,164	6,077	52,158	—	52,158
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,628	206	133	1,968	△1,968	—
計	33,545	14,370	6,210	54,126	△1,968	52,158
セグメント利益	704	2,277	595	3,577	△2,090	1,487

（注）1. セグメント利益の調整額△2,090百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,099百万円及びセグメント間取引消去9百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3. 補足情報

#### 受注及び販売の状況(連結)

##### (1) 受注高

(単位: 百万円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	—	—	—
		民間	17,444	10,761	Δ6,682	Δ38.3
		計	17,444	10,761	Δ6,682	Δ38.3
	土木	官庁	5,388	5,480	91	1.7
		民間	6,589	7,149	559	8.5
		計	11,978	12,629	651	5.4
		官庁	5,388	5,480	91	1.7
		民間	24,034	17,911	Δ6,122	Δ25.5
		合計	29,422	23,391	Δ6,031	Δ20.5

##### (2) 売上高

(単位: 百万円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	—	—	—
		民間	22,553	31,911	9,358	41.5
		計	22,553	31,911	9,358	41.5
	土木	官庁	4,819	5,891	1,072	22.3
		民間	8,343	7,925	Δ417	Δ5.0
		計	13,162	13,817	654	5.0%
		官庁	4,819	5,891	1,072	22.3
		民間	30,896	39,837	8,940	28.9
		小計	35,715	45,728	10,012	28.0
	不動産事業等		5,779	6,429	649	11.2
合計		41,495	52,158	10,662	25.7	

##### (3) 次期繰越高

(単位: 百万円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	—	28	28	—
		民間	56,955	45,451	Δ11,503	Δ20.2
		計	56,955	45,479	Δ11,475	Δ20.1
	土木	官庁	10,510	12,454	1,944	18.5
		民間	16,569	19,171	2,601	15.7
		計	27,079	31,625	4,545	16.8
		官庁	10,510	12,482	1,972	18.8
		民間	73,524	64,622	Δ8,901	Δ12.1
		合計	84,034	77,105	Δ6,929	Δ8.2